

各国の補聴器購入費用助成制度と対象範囲

表 1 各国の補聴器購入費用助成制度と対象範囲 ¹²⁾⁻²⁷⁾

国名	公的医療保険と補聴器購入費用助成 【民間医療保険と補聴器購入費用助成】	対象範囲
イギリス	両耳 100%	一般的には軽度難聴以上 (地域により差異あり)
デンマーク	両耳 100% 【片耳 約 8 万円、両耳 約 13 万円】	軽度難聴以上
ドイツ	片耳 約 10 万円、両耳 約 20 万円 (注) 法定健康保険の種類によって助成額が異なる。	軽度難聴以上 語音明瞭度も考慮
フランス	片耳 約 13 万円、両耳 約 27 万円 (注) 社会保障+公的医療保険を使用。クラス1の補聴器を選択すると 100%カバーされる。	軽度難聴以上 語音明瞭度も考慮
韓国	片耳 約 14 万円、両耳 約 28 万円	以下 3 項目のうち一つの基準を満たせば片耳助成 ・両耳平均聴力レベルがそれぞれ 60dB 以上 ・片耳平均聴力レベルが 80dB 以上、 もう一方の耳の平均聴力レベルが 40dB 以上 ・両耳の最大語音明瞭度がそれぞれ 50%以下 以下 5 項目すべての基準を満たせば両耳助成 19 歳未満、両耳平均聴力レベルがそれぞれ 80dB 未満、両耳語音明瞭度がそれぞれ 50%以上、両耳純音聴力閾値差が 15dB 以下、両耳語音明瞭度差が 20% 以下
日本	片耳 ポケット型：4 万 1600 ～ 5 万 5800 円 片耳 耳かけ型：4 万 3900 ～ 6 万 7300 円 片耳 耳あな型：8 万 7000 ～ 13 万 7000 円 (注) 両耳の場合は片耳の倍額助成。原則助成金額の 1 割は個人負担。骨導型の算定もあり。	両耳平均聴力レベルがそれぞれ 70dB 以上、もしくは、片耳が 90dB 以上でもう片方の耳が 50dB 以上 語音明瞭度も考慮 職業または教育上等特に必要と認められた場合は両耳助成